

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。(各10点)

- 1 1000円をAとBで分けます。AがBより200円多くなるようにすると、Aは何円ですか。

答え

- 2 1200円をAとBで分けます。AがBの2倍になるようにすると、Aは何円ですか。

答え

- 3 900円をAとBで分けます。AがBの2倍より30円多くなるようにすると、Bは何円ですか。

答え

- 4 120個のあめを3人で分けます。AはBより10個多く、CはBより20個多くなるようにすると、Bは何個ですか。

答え

- 5 合計80cmで、長いほうが短いほうより20cm長い2本のひもがあります。長いほうは何cmですか。

答え

- 6 1500円をAとBで分けます。AがBの4倍になるようにすると、Bは何円ですか。

答え

- 7 1800円を3人で分けます。AはBの2倍、CはBの3倍になるようにすると、Bは何円ですか。

答え

- 8 700円をAとBで分けます。AがBの3倍より100円少なくなるようにすると、Bは何円ですか。

答え

- 9 72cmのひもを2本に切ります。長いほうが短いほうの2倍になるようにすると、短いほうは何cmですか。

答え

- 10 2800円を3人で分けます。AはBの2倍、BはCの2倍になるようにすると、Cは何円ですか。

答え

1 答え：600円

$(1000 + 200) \div 2 = 600$ 円。

2 答え：800円

Bを1とすると合計3。 $1200 \div 3 = 400$ 、 $A = 800$ 円。

3 答え：290円

$(900 - 30) \div 3 = 290$ 円。

4 答え：30個

$(120 - 10 - 20) \div 3 = 30$ 個。

5 答え：50cm

$(80 + 20) \div 2 = 50$ cm。

6 答え：300円

合計5つ分。 $1500 \div 5 = 300$ 円。

7 答え：300円

合計6つ分。 $1800 \div 6 = 300$ 円。

8 答え：200円

Bの4倍が $700 + 100 = 800$ 円。

9 答え：24cm

$72 \div 3 = 24$ cm。

10 答え：400円

Cを1とすると $B = 2$ 、 $A = 4$ で合計7。 $2800 \div 7 = 400$ 円。

要点まとめ

- ・ 分配算は「いちばん少ない量を1」にして、合計を「1がいくつ分」にそろえます。
- ・ 「AはBより」「BはCより」とつながるときは、いちばん少ない人から順に、線分図を積み上げてかきます。
- ・ 「少ない」ときは、合計に足して「1がいくつ分」にそろえます。「多い」なら引き、「少ない」なら足す、と覚えます。

解法ポイント

- ・ いちばん少ない量を「1」とする。
- ・ 「○円多い」は合計から引き、「○円少ない」は合計にたしてそろえる。
- ・ 線分図をかいて、1つ分を求める。